



国立療養所多磨全生園 附属看護学校

(全日制・二年課程)

入学のご案内

School of Nursing National Sanatorium Tama Zenshoen





教育理念

生命を尊重し、豊かな人間性と高い倫理観を持ち、人間に対する深い理解と共感を持つことのできる専門職業人を育てます。

科学的な知見による判断に基づき主体的に行動できる看護実践者を育てます。

社会情勢や医療の動向に対応できる生涯学習能力、研究的態度を育みます。

アドミッションポリシー（入学生に望むこと）

本校は、国立ハンセン病療養所および社会に貢献しうる看護実践者を育成する教育機関です。生命を尊重し、豊かな人間性と高い倫理観をもち、科学的な知識による判断に基づき主体的に行動できる看護実践者を育成します。さらには、医療の発展に対応できる生涯学習能力、研究的態度を育成します。

そのため、私たちは次のような素質を備えた人の入学を期待しています。

教育目的

看護師に必要な知識・技術・態度を教授し、国立ハンセン病療養所及び社会に貢献しうる有能な看護実践者を育成する。



- 1) 看護師を目指す意志がある人
- 2) 他者の話を丁寧に聴くことができ、自分の思いや考えを表現できる人
- 3) 自己の生活と健康に関心を持っている人
- 4) 人を思いやる気持ちを持ち、協働できる人
- 5) マナーやルールを守り、責任のある行動がとれる人
- 6) 看護を学ぶための基礎学力がある人



学校長あいさつ

学校長 永井 宏和



「国立療養所多磨全生園附属看護学校 入学のご案内」をお手に取っていただき、ありがとうございます。当校は、准看護師の皆様が正看護師資格を取得するための2年間の教育を行う専修学校です。1968年の開校以来、1953年から8年間設置されていた准看護学院の歴史を含めると、73年にわたる伝統を持つ学校です。

これまで当園をはじめ、多くの医療施設で卒業生が活躍しています。

母体となる国立療養所多磨全生園は、東村山市の東部に位置し、東京ドーム約8個分の広大な敷地を有しています。市内の約2%の緑地が当園にあるほど、緑豊かな環境です。その一角にある当校は、落ち着いて学べる教育環境に恵まれています。公共交通機関の利便性も良く、都心からのアクセスも良好です。

多磨全生園はハンセン病療養所です。ハンセン病は現在、適切な抗菌薬治療によって完治が可能であり、入所されている方々もすでに全員治療されています。しかし、ご高齢であることや後遺症の影響により、心身の不調を抱えておられる方もいらっしゃいます。当園は実習施設の一つであり、看護学のみならず、包括的な医療・介護を学ぶことができます。人権擁護をはじめとする高い倫理観を育むことができる環境であると考えています。また、国立精神・神経医療研究センターや国立病院機構の医療機関とも連携し、充実した実習プログラムを提供しています。学校教官に加え、園内外の多くの講師による講義が、皆さんを看護実践者として育てていきます。

高い国家試験合格率も当校の特徴です。近年は100%の合格率を維持しています。これを可能にしているのが、少人数制によるきめ細かな指導と、学校職員の手厚いサポートです。2年間の学びを、学校全体そして園全体で支えています。

教育理念の一つである「豊かな人間性と高い倫理観をもった看護実践者の育成」を目指し、私たち教職員一同、日々努力を続けております。ぜひ一緒に学び、ともに成長していきましょう。皆様をお待ちしています。

沿革

1953(昭和28)年	4月 1日	国立療養所多磨全生園附属准看護学院（准看護婦課程）開設
1968(昭和43)年	3月	国立療養所多磨全生園附属准看護学院 閉校 卒業生 212 名
1968(昭和43)年	4月 1日	国立療養所多磨全生園附属高等看護学院（看護婦 2 年課程・入学定員 20 名）開設
1975(昭和50)年	4月 2日	国立療養所多磨全生園附属看護学校に名称変更
1976(昭和51)年	4月 1日	学校教育法 82 条第 2 項に規定する専修学校（専門課程）となる。
1985(昭和60)年	4月 1日	校舎新築
1995(平成 7)年	1月23日	専門士の称号付与告知 文部省告知番号第 7 号
2010(平成22)年	3月31日	学生宿舎改修（シャワー室設置、洋式トイレへ改修）
2010(平成22)年	4月 1日	平成 22 年度入学生よりカリキュラム改正 男子学生の入寮を開始
2011(平成23)年	4月	校舎増改築整備（在学看護実習室、情報科学室、図書室、講師室・面談室、男子トイレ増改修）
2011(平成23)年	7月	増改築した校舎へ移動
2023(令和 5)年	3月31日	学生寄宿舎閉寮
2023(令和 5)年	4月 1日	令和 5 年度入学生よりカリキュラム改正
2026(令和 8)年	3月31日	卒業生数 1065 名

多種多様なサポート体制

✓ 国家試験対策

看護師国家試験に向けて、1年次から模擬試験と振り返り学習の実施。

学生一人ひとりへ、きめ細かい指導を実施し、毎年100%合格を維持しています。

✓ キャリア支援

学生一人ひとりの夢や目標に寄り添い自分らしい看護師としてのキャリアを描けるよう支援しています。将来目指したい看護や働き方を共に考えながら、個々の希望や特性に応じたキャリア支援を行っています。

主な就職先

- ✚ 国立療養所 多磨全生園
- ✚ 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院
- ✚ 独立行政法人国立病院機構 東京病院
- ✚ 独立行政法人国立病院機構 災害医療センター
- ✚ 独立行政法人国立病院機構 村山医療センター
- ✚ 独立行政法人国立病院機構 西埼玉中央病院
- ✚ その他

入学後の主な諸経費

入学後2年間で必要となるおおよその経費は以下のとおりです。目安として参照ください。

項目	金額（令和7年度実績）
入学金	172,000円
授業料	600,000円／2年 (毎年4月と10月150,000円／回)
教科書、白衣、傷害・損害保険代等 諸経費	約260,000円／2年

※1年次健康診断の抗体価検査の結果、抗体価が基準値未満の方はワクチン接種が必要となり、その費用は自己負担となります。

※その他、実習交通費などは実費が必要です。

各種奨学金や制度

- ・高等教育の修学支援新制度
- ・日本学生支援機構奨学金
- ・東京都看護師等修学資金
- ・専門実践教育訓練指定講座



❧ 少人数制なので先生との距離が近く、一人ひとりに寄り添った丁寧な指導やアドバイスを受けながら、安心して学ぶことができます。授業や実習だけでなく、学校生活での悩みも気軽に相談できる温かい雰囲気が、とても魅力だと感じています。また、学校行事や日々の授業では、学生同士で助け合いながら学ぶ機会が多く、自然と協調性やチームワーク力が身につけてきました。さらに、外部講師の先生方から実践的な知識や技術を学べる点も、この学校ならではの良さだと思います。

N・K より (59 回生)

❧ 緑に囲まれた静かな環境の中で、落ち着いて学べるところがとても気に入っています。少人数クラスなので友達と協力しながら学ぶことができ、お互いに刺激を受けながら成長できていると感じます。自治会活動や部活動も活発で、さまざまな経験を通して自分自身を高めることができます。また、先生との距離が近く、分からないことや悩みも気軽に相談できるのが魅力です。1年生の頃から国家試験や就職に向けたサポートがあるので、安心して将来に向かって努力できています。 S・A より (59 回生)

❧ 私は「人間の尊厳」について深く学びたいという思いから、本校に入学しました。資料館をはじめ、園全体に歴史を感じるものが多く残っており、日々の学びの中でその重みを実感しています。授業や部活動ではハンセン病の歴史について学ぶ機会があり、入所者の方々との交流も大切な学びの一つとなっています。このような環境は他にはなかなかなく、看護師として必要な観察力だけでなく、その方の背景や思いに寄り添い、本質を理解する力も養えると感じています。また、臨床経験豊富な先生方の授業はとても学びが深く、印象に残るものばかりです。この学校での経験を通して、人としても成長できていると実感しています。 H・F より (59 回生)

❧ 少人数制のため、授業や演習ではきめ細かな指導を受けることができます。先生との距離が近く、質問や相談がしやすい環境も魅力です。国立病院機構等の病院で実習を受けることができ、貴重な経験ができます。自然豊かな環境で、仲間と助け合って成長していける校風です。 K・T (58 回生)

❧ 豊かな自然に囲まれた落ち着いた環境の中で学ぶことができる看護学校です。少人数制ならではの温かい雰囲気があり、クラスメイトと支え合いながら学びを深めることができます。また、先生との距離も近く、学習面だけでなく実習や進路、学校生活についても親身に相談に乗ってくださるため、安心して学生生活を送ることができます。自治体活動では学生主体の出し物や企画を考え、入所者の方々と触れ合える機会もあります。 I・M (58 回生)

❧ クラスは少人数制で仲間との関わりが深くなります。一人ひとりの発信力も大切となるので、自主性も自然と身につきます。先生方からは丁寧に進路等アドバイスをもらえる環境です。臨床を意識した演習では実践的な看護技術が身につきます。授業の他にも七夕祭や楓祭、クリスマス会など学校行事も多く充実した学校生活を送れることも魅力と感じています。 N・R (58 回生)



学校周辺環境



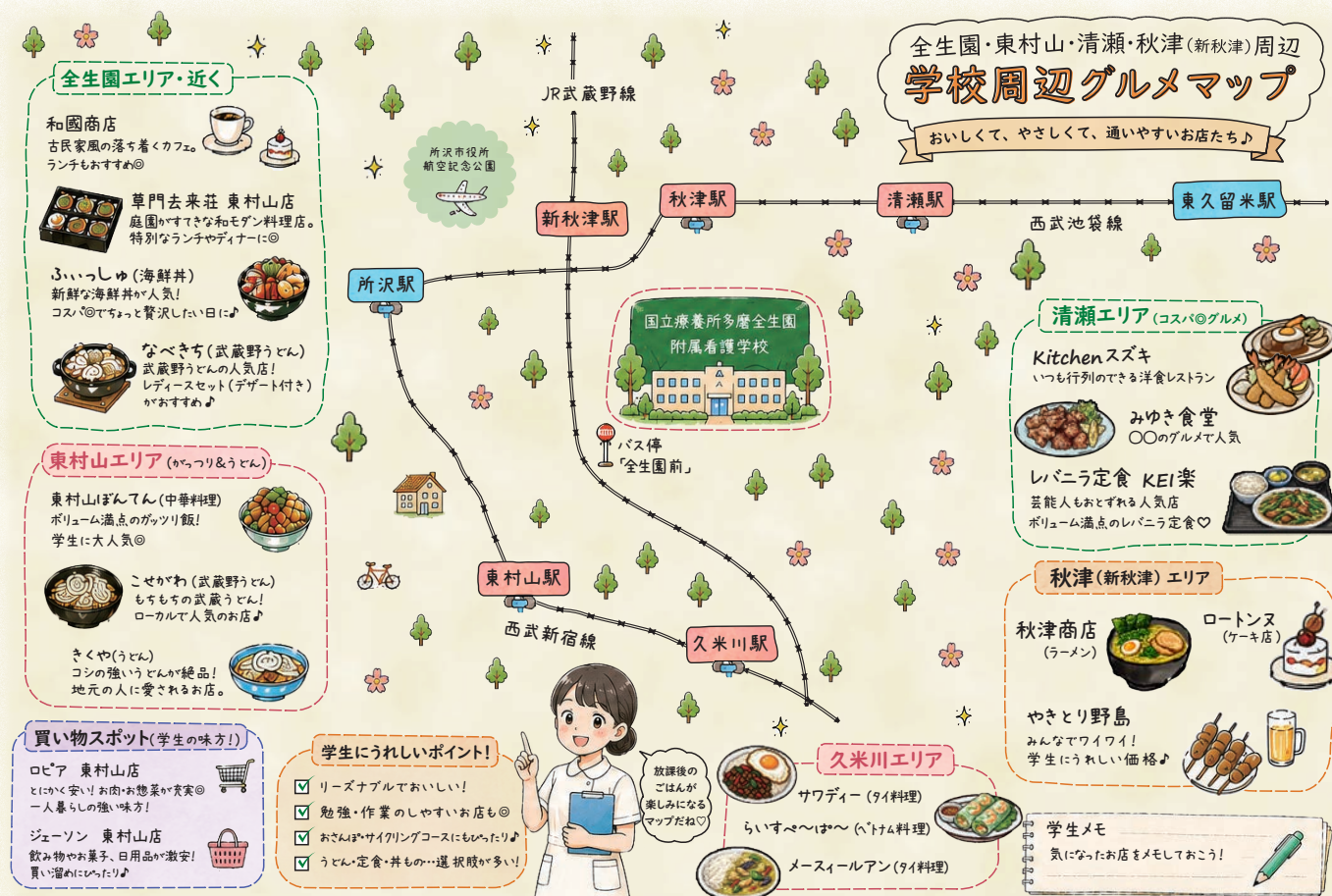
多摩湖 自転車 25 分



西武ドーム 自転車 45 分



秩父 羊山公園 電車 1 時間 40 分



全生園内



久米川駅から新宿駅 約30分

清瀬駅から池袋駅 約25分

新秋津駅から立川駅 約17分

- 毎週木曜日と月2回月曜日
2つの事業所が学内で出店します。
- パンや焼菓子
どれもこれもおいしいです。





交通機関

西武池袋線 清瀬駅	南口 2 番乗り場から 西武バス	〈久 11〉 〈所 46〉	久米川駅北口行き 所沢駅東口行き	約 15 分「全生園前」下車 徒歩 2 分
西武新宿線 久米川駅	北口 1 番乗り場から 西武バス	〈久 11〉 〈久 11-1〉 〈久 11-2〉	清瀬駅南口行き 所沢駅東口行き 新秋津行き	約 15 分「全生園前」下車 徒歩 2 分
JR 武蔵野線 新秋津駅	改札前バス乗り場から 西武バス	〈久 11-1〉 〈久 11-2〉	久米川駅北口行き 久米川駅北口行き	約 10 分「全生園前」下車 徒歩 2 分



国立療養所多磨全生園附属看護学校

〒 189-8550 東京都東村山市青葉町 4-1-1 TEL / FAX 042-395-6059

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/hansen/zenshoen/school/index.html

